

12月号 ぶどう・りんごぐみだよ

担任 東 ゆかり 岩永 千景

「今日ね、ハーハーって息したら、白い煙が出てきたよ」「おしぼり洗ったら、お水が冷たくて、ほら手も氷みたいに冷たくなったよ」と冬の訪れを、身体で感じている子ども達です。12月は、おもちゃつき大会、ぶどう組冬合宿、クリスマス会とワクワクするような行事が沢山待ち受けています。楽しい月になりそうです。

12月の行事

- 7日(土) 親子もちつき大会
- 11日(水) 交通訓練
- 13日(金) ぶどう組福祉センターで交流会
- 14日(土) 保育園説明会：ハーモニーホール
- 17日(火) クリスマス/お楽しみ会
- 18日(水) ぶどう組冬合宿行ってらっしゃいの会
- 19日(木) ~20日(金) ぶどう組冬合宿
- 20日(金) ぶどう組冬合宿お帰りなさいの会
- 26日(木) マラソン大会
- 28日(土) ~1月4日(土) 年末年始休暇

今月の歌

- ・ふゆがきたばい ・森は生きている ・お餅つきの歌
- ・うんつくてんつく ・あわてんぼうのサンタクロース
- ・王様の耳はロバの耳 ・お正月

今月の絵本

- ・龍の子太郎 ・スーホの白い馬 ・11ぴきのねこ・虫図鑑
- ・ヘンゼルとグレーテル ・わんぱくだんのゆきまつり・クリスマスにくつしたをかざるわけ

- * 12月7日(土)は親子餅つき大会です。
- * 17日(火)は、クリスマス/お楽しみ会です。白ご飯はいりません。
- * 歯ブラシの交換をお願いします。新しい歯ブラシに名前を記入し持たせて下さい
- * 土曜日にお休みをされる方は、水曜日までにお知らせください
- * 冷え込んできて、空気も乾燥し始めます。保育園でも、手洗いうがいをもう一度見直し、健康管理をしていきたいと思いますのでご家庭でも、この機会に手洗いうがいのご協力をお願いいたします。
- * 咳が出るときは、マスクの着用をお願いします。
- * 年末年始休暇では、長いお休みになります。生活のリズムが崩れないように、お休み中も早寝早起きの習慣をお願いします。

~12月生まれのお友だち~<お誕生日おめでとう>

山本 いぶき君 12・17生(6歳)



冬合宿に持っていくポシェット作りをととても楽しみにしていました。「ぼく保育園いきたい!!だって明日からポシェット作るもん」と毎日頑張って「上、下」とつぶやきながら一つ一つ一生懸命編んでいます。先の事を見通せる力がぐーんと育ちました。

古閑 みれいさん 12・26生(6歳)



歌・リズム・ごっこあそびなど表現力に磨きがかかっています。ごっこあそびでは、「〇〇役になりたい、だって△△だから」と絵本の内容をしっかり読み取り、主人公の気持ちを深く読み取ろうとしています。またリーダーになった事で今はどうしたらいいのかちゃんと考えて行動しています。

東 けいと君 12・27生(5歳)



給食前になると、ぶどうさんに交じって、テーブル出しやテーブル拭きを積極的にお手伝いしてくれます。また「次は、私たちがぶどうさんだから」とまつぼっくりさんやあんずさん、どんぐりさんのお部屋に行くと、小さい弟や妹達のお世話もしっかりとしてくれています。

古閑 みうさん 12・30生(5歳)



ぶどう組さんに憧れて、リズムあそびのツーステップスキップに挑戦しています。少し出来るようになると嬉しそうに「先生出来ました」と見せてくれます。皆を楽しませる事も大好きで、「これ先生の真似」と言いながら表現してくれます。笑い声が絶えず、いつも笑顔を見せてくれます。

〇体づくり ~異年齢リズム楽しかったね~

今月の遠足の日、残念ながら天候不良のため八竜山には行けませんでした。旧田上小学校体育館で全クラスが集まり、異年齢リズムを致しました。くるみさんからぶどう組さんが集まりリズムあそびをする事は、互いに刺激になったようで、どの子も笑顔が輝いていました。



新しいリズムを皆の前で披露したぶどう組の子どもたちにとっては、誇らしそうでした。そしてダイナミックに体を動かし、一つひとつの動きを丁寧に動かすように意識したり、こんな事も出来るんだよ!と堂々と見せてくれました。りんご組の子どもたちにとっても、次は年長さんだからという事で、ぶどう組の子どもたちが日頃している年長リズムに挑戦。憧れのぶどう組さんみたいに出来るんだ!という喜びが表情や動きにも出ていて、嬉しくて嬉しくて仕方ない

という感じでした。少し難しい動きにも挑戦しましたが、改めてぶどう組さんってすごい!こんなに難しい事をしていたんだ...という発見もあったのではないかと思います。こういう取り組みをすることで



「ぶどう組さんになったら〇〇ができるようになりたい」という気持ちも持てたのではないかと思います。あさひ保育園の弟妹たちも、りんご・ぶどう組さんの動きを食い入るように見ていたのだから「あんな風にやってみよう!」「お兄ちゃん、お姉ちゃんたちみたいになりたいな」という気持ちも持てたのではないかと思います。

異年齢合同リズムで様々なリズムあそびに触れ、皆で心身ともに解放して動く楽しさを味わいました。またこのような機会を作っていく、お互い切磋琢磨しながら心と体を育てていきたいと思っています。

〇自然 ~お芋掘り楽しかったね~



皆で育てたお芋が、大きくなり「もう掘れそうだね」「うん、皆で掘ろう、どんぐりさんとかまつぼっくりさんとか...あんずさんも...くるみさんも」と小さいお友達にも、育てたお芋を見てもらいたくて「皆で掘れ!!」と心躍らせながら待っていました。そして収穫の日、ぶどうさんはまつぼっくりさんに、「まだまだ、掘らんばん」「出てきたよ」、「お芋引っ張ってみようか」「固いね」「もっと力を入れよう」と手伝ったり教えてあげたり、そしてりんご組さんも、どこを掘ったらいいか解らないあんずさんに



「葉っぱの下にお芋は眠ってるよ」「葉っぱの下を掘ってごらん」と教えてあげたり、小さいこのお世話をしたりして皆で楽しく掘りました。とても大きなお芋が掘れ、子ども達も大喜びでした。芋ほりの帰り道は「はやく食べたいね」「お芋でクッキングしたい」「何作りたい?」と友達と楽しい事を考えて、にこにこ笑顔で帰っていった子ども達でした。

〇食育~クッキング・サツマイモ収穫パーティ~

収穫したサツマイモで、「クッキングをしたい」と楽しみにしていた子ども達。絵本『おきなのおいも』に出てきていた大学芋に関心を寄せていたので皆で大学芋を作ってみる事にしました。



今回のクッキングは、『包丁で切る』事に挑戦しました。「固いね」「切れないな」とどうしたら切れるだろうかと包丁の入れ方、力の入れ方など自分で試行錯誤しながら切ったり、サツマイモの切り口から出る、でんぷんを見て「なんか、ボンドが出てきたよ」「これボン



ド??くつつくの?」「食べ物からボンド出てこないよ。ヨーグルトだよ」と面白いつぶやきが聞かれたり、フライパンで火を通すと濃い黄色に変化するのをみて感動したり、体験を通して色んな発見をした子ども達でした。そして、ぶどう、りんごさんは『大学芋』、まつぼっくりさんは『スイートポテト』、あんず、どんぐり、くるみさんは『焼き芋』と各クラス作ったサツマイモ料理を持ち寄りみんなで収穫パーティーをしました。「お芋料理って沢山あるね」といろいろなお芋料理を味わって楽しいひと時を皆で過ごしました。大学芋も大好評で沢山お替りして食べた子ども達でした。



○作って遊ぶ

★サツマイモ収穫一体画～ぶどう組



サツマイモ収穫を終えて、子どもたちと皆で一つの事をしたいね～と話すと、「そうだ！この前運動会の絵を皆で描いたから、芋掘りの絵を描いたらどう?」「いいね～」「どうやって??」「大きな紙に描く」という事で、みんなで芋掘り一体画を描きました。

「地面があって、ここから引っ張るからこのぐらいの大きさでいいかな」「あれ!?なんか小さくなりすぎた～もう一回やり直したい」「私大きすぎかな～?」「うーん、先生に聞いてみたらいいよ」など色々自分たちで大きさを考えながら一体画に励んでいました。今回は絵具を使うのではなく、色とりどりの折り紙をちぎって描くちぎり絵に挑戦しました。毎日少しずつ少しずつ折り紙を貼り、根気のいる作業を皆でやり遂げました。出来上がりを見た子どもたちも「やっとなんか出来たー」「すごいきれい」と大喜びでした。時にはくじけそうになった事もありましたが、最後まで諦めずやり遂げた子どもたちは、とっても素敵な表情で自分たちが作った一体画を見て満足そうにしていました。

★芋ほりの体験画～りんご組

ぶどうさんが、お芋の観察画を描いているのを見て、りんごさんも描きたいとお芋ほりの絵を描くのを楽しみにしていました。お芋ほりは、とても楽しかったようで、大きいお芋、長いお芋、小さいお芋と自分が掘ったお芋を沢山描き、楽しかった思い、感じた思いを語ってくれました。

○絵本

～毛糸が欲しいな：絵本『チリとチリリ』の世界

りんご組の時から憧れていた冬合宿。段々寒くなるにつれて、子ども達の中から「もうすぐ冬合宿?」「ぶどうさんは、行くんでしょう?」と冬合宿の話題がスタートしてきました。「行きたいの?」と聞き返すと「行きたい!行きたい!」と楽しみでたまらない様です。「冬合宿の準備って何かあったかな?」という時、「毛糸でなんか作らん

ばん」「前のぶどうさん、作ってたもん」「私のお姉ちゃん持ってるよ」と去年のぶどうさんの事をよく覚えていたようです。そこで、何を作っていたのか前のぶどうの先生に聞いてみると「冬合宿行のチケットを入れる、ポシレットを編んでいた」という事が解り、「私たちも編みたい」と子ども達から要望が出たので、皆で冬合宿に向けてポシレット編みをすることにしました。でも、毛糸がありません。「どうしよう・・・」「私のおこずかいで買ってこようか・・・」「家にあるかもしれない!!」など色々な意見がでました。そんな時に『ふゆじたくのおみせ』から『ふゆじたくのお店、八竜のお山に本日開店。たくさん毛糸を取り揃えて待っています。値段はドングリ5個です』という手紙が届きました。そこで、さっそくドングリ5個集めて、お山まで毛糸を買いに出かける事にしました。

途中にも、大きなドングリや小さなドングリが沢山落ちていてドングリ拾いを楽しみながら、無事に『ふゆじたく』のお店に到着し、念願の毛糸を買う事ができました。「途中きつかったね。でも毛糸を買いたいから頑張った」と毛糸を買えた喜びと、達成感を味わっていた子ども達でした。

今、『ふじたくのおみせ』で買った毛糸で、冬合宿に思いをはせながら、ポシレット編みに夢中の子ども達です。どんなポシレットが出来るか楽しみです。



○集団あそび 転がしドッチボール(ぶどう組)

ぶどう組の子どもたちは、みんなが午睡をする時間を利用して、転がしドッチボールをしています。最初はボールがあたったら、外に出るという簡単なルールから始め、どんどん複雑にしていき、今ではチームに分かれて転がしドッチボールを楽しんでいます。しかし、楽しい事ばかりではありません。時にはもめたりする事もあります。「うわーん」と大きな声で泣き出してしまったAちゃん。普段あまり泣かない子なので、皆で集まり慰めます。原因は、ボールを転がすつもりが、転がらずに放ってしまった事で相手チームのお友だちから「投げた投げた投げた～!!」と何度も言われた事からでした。ルールを守ろうと懸命なあまり、ついついきつく言いすぎてしまったようです。慌てて泣いているAちゃんに「ごめん」と彩有っていましたが子どもたちの話し合いが始まりました。

Cさん「Aちゃん間違えただけだよ」

M「そうだよ、誰だって間違える事あるたい」

Sさん「だから、そんなに何回も言わなくていいたい」

(そう言っているなか、1人コートの中にいるRちゃんを見つけ)

Cさん「Rちゃん何で??仲間ばい?助けンと?」

Sさん「何で知らんぷり?」

Rさん「あーもう、だって早くしたいもん」

Cさん「分かった、仲間だいけんね、こっちに来てよ」

Cさん「Aちゃん間違えただけたい、何で責めると」
(Bくんに向けて言う)

Iさん「うん忘れただけたい」

(仲の良い女の子からこんな風に言われていたBくん。その場にだんだんいざらくなってきました)

Bくん「おれそんなに何回もいってないよ。投げたって言っただけたい。あーもーごめんごめんって」(ちょっと怒ったように言い、その場を逃げるようにコートに向かいます。数名の子どもコートに向かいました)

Cさん「自分たちが何でおことつ?」

Mさん「そうだよ、私たちがおこっているのに…」

Rさん「だから、早くしようよ!時間なくなるたい」

Kくん「転がしドッチボール出来んたい」

Bくん「うん、おれもう謝った!!」

Cさん「でもちゃんと話聞いてくれんたい」

Sさん「ちゃんと聞いてよ」

Rさん「Bくん謝らしたたい、もういいんじゃないと」

Cさん「だって話し聞いてくれんだったもん」

Rさん「あーめんどくさ!!もういいたい、こうやってどんどん時間が無くなっていくとたい」

みんなで一生懸命に話す姿に、成長を感じつつも私からも話をしました。確かに、人が話す時に、ボールを触ったり、地面になにか描いていたりすると話を聞いていないんじゃないかと思う事も分かる。だけど、このように皆から言われたら嫌になって逃げ出したくなるのではないかという事を皆に話しました。何に対して話し合っていたのか、次はどうしたらいいか、泣いているお友だちの話も少し聞いてみたらどうかな?という事も話しました。

Mさん「Aちゃんどう思う?」

Aさん「大丈夫…」

Cさん「Bくん、今度はちゃんと話を聞いてね」「間違えただけ」

B君「おれ聞いてたたい!それに謝ったけど、そっちがずっと怒ってるたい」(たまっていた思いをこの言葉でぶつけ、涙ぐんでいました。話し合いではいつも強気なB君がしくしくと泣いたので、慰めるRさん)

女の子たち「…」(痛いところを突かれたのでしょうか…)

Cさん「だって話し聞いてないと思ったんだもん」「ごめん」

I君「そんなことより、また転がしドッチボールしよう、おれ1人しかいないじゃん」(その様子を今まで黙って見守っていたI君。みんなを和ませるように笑いながら言っていました)

Rさん「そうだね、早くしよう」

I君「今度は投げないように気をつけないとね」

Mさん「失敗してもいいもんね、次気をつけられたい」

Cさん「うん、失敗したら優しく教えよう」

泣いていたB君も涙を拭き、またコートにたちました。Aさんもこーとに立ち、気持ちも新たにドッチボールが再開しました。
 このようにたまにはもめることもあります。軌道修正しながら自分たちで話し合いが進められるようになってきました。話し合いがヒートアップすると、どんどん相手の悪い所が目についてしまって、言いすぎたりすることもあります。相手の事を考えて前向きな言葉をかけてくれるのも年長さんならではのと思います。お互いに自分の気持ちを表現できる仲間集団は本当に素敵です。その仲間の中でトラブルを乗り越えてながらルールのある遊びを楽しむ事が年長の子どもたちにとって重要な事だと思います。
 まだまだこの遊びは発展途中です。
 このような色々な事を乗り越えながら、どうしたらいいか考え、約束を決め、自分たちの遊びの新しいルールを作りだしていけたらと思います。

★12月の目標

- ・共通の目的を目指して友だちといろいろなことを経験しながら、お互いを認め合えるようになる。
- ・必要に応じて自分たちで相談して役割分担し、友だちと協力し合えるようになる。
- ・身近な自然にふれ、季節の変化に気づき興味や関心をもつ
- ・生活に必要な習慣を一人ひとりの状態に応じて援助し、身につくようにする

項目	りんご組	ぶどう組
食事	<ul style="list-style-type: none"> ・30分～40分くらいで食べきれるようにする ・お箸を正しく持ち、左手で器を持って食べる(こぼしたものは拾う) ・よく噛んで食べる ・正座で食べる 	<ul style="list-style-type: none"> ・食器を正しく持ち、こぼさずに食べる ・落ち着いた雰囲気の中で食べる ・ご飯、お汁をよそい正しく配膳する ・自分で食べられる量を知る ・食べ物に興味を持って楽しく食べる ・お箸の持ち方を再確認する ・イスに座って食べる
(食育)・健康教育『目の話』		
排泄	<ul style="list-style-type: none"> ・トイレの使い方がわかる ・和式トイレで排泄ができるようになる ・保育者の言葉がけや日々の生活の繰り返しのなかで、次の活動に見通しを持ちながらトイレに行ける ・スリッパを並べる 	<ul style="list-style-type: none"> ・次の活動を見通してトイレを済ませておく ・手洗いもキレイにする。 ・便の後始末も前から後へ拭けるようになる ・トイレを正しく使い、次の人のことも考えてスリッパなども並べられる ・朝の排便の習慣をつける
睡眠	<ul style="list-style-type: none"> ・午睡前の排泄、着替え、布団を敷く ・静かに眠りにつき、気持ちよく目覚めることができる 	<ul style="list-style-type: none"> ・睡眠の大切さがわかり、自分から気持ちよく寝て、気持ちよく目覚める ・早寝早起きを意識的に行う。

着脱	<ul style="list-style-type: none"> ・服は畳んで直す ・厚着にならないようにする ・シャツのすそをズボンに入れ、身だしなみを調える ・着脱の自立(表裏・前後) ・食前、トイレ、戸外遊びの後の手洗い、足洗いが習慣になる ・食前、食後のうがい、口拭きをする 	<ul style="list-style-type: none"> ・気候に応じて衣服の調節ができる。 ・ぬれたり、汚れたりしたら着替える。 ・シャツをズボンの中に入れる ・合宿で生活の再点検を行う ・活動後の手洗い足洗いが習慣になる。 ・自分の物、他人の物、クラスのを大切にしておく(整理整頓) ・鼻が出ていたら自分で気づいてかむことができる
健康 清潔	<ul style="list-style-type: none"> ・衣服の調節をする ・感染症の早期発見に努める ・マスクの着用(咳) 	
自然 労働	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の右手が解る ・5個までの数の選択 ・簡単なルールがわかる ・簡単な話し合いの仕方を知る 	<ul style="list-style-type: none"> ・各々が仕事が分担しあうことを知っていく ・一人ひとりが役割を担いやりあげた事を評価しあう ・ある事物を見て想像する ・動植物の性質に関心を持つ ・トイレ掃除、ごみ集め
	<ul style="list-style-type: none"> ・冬の自然の変化を楽しみ、虫や植物を観察したり遊んだりする ・畑のお世話(玉ねぎ)・部屋の掃除 	
身体 作り	<ul style="list-style-type: none"> ・かけっこ、リレーなど運動会にむけとりくむ ・考えて動く(スキップしながら手をたたくなど) (課題・リズム) スキップ・ケンケンパ・縦ギャロップ・ツーステップスキップ ・木馬・跳び箱・鉄棒・大縄跳び 	<ul style="list-style-type: none"> ・複雑な動きにも挑戦し、身体の動きがコントロールできるようにする。 ・基本的なリズムの動きを隊列を変えたり、出る順番を変えたりして一人ひとりがしっかり考えて動く。 (課題・リズム) 側転・荒馬・とんび・つばめ・兄弟すずめ・三輪車・五色の玉・木馬・竹馬・跳び箱・鉄棒・うんてい・走り縄跳び・まりつき
	<ul style="list-style-type: none"> ・全身を動かして遊ぶ中で身体の総合的な力をつけていく ・散歩・山登り・マラソン 	
集団	<ul style="list-style-type: none"> ・勝ったり負けたりすることで友達と作戦を立てたりするのを楽しむ 	<ul style="list-style-type: none"> ・小さい子にルールを教えてあげる ・勝ったり負けたりすることで友達と作戦を立てたりするのを楽しむ ・ルールはあるが、小さい子にはハンディを付けるなど、ルールを自分たちで作りに上げていく
	氷オニ・転がしドッチボール・缶蹴り・大縄跳び・サーキット	

ことば	<ul style="list-style-type: none"> ・イメージを膨らませながら生活経験や絵本の再現遊びをする ・中間がわかり始める(3つの世界) ・見えないものを探り始める ・前—後ろ、右—左の区別が解るようになってくる 	<ul style="list-style-type: none"> ・遊びや仕草を通し、役割やルールを決め、それがやれたことを評価しあう ・経験したことや思いを伝える ・絵本や紙芝居を作る
	<ul style="list-style-type: none"> ・生活のルールを話し合う ・言葉遊びを楽しむ ・言葉集め ・人前での表現(帰りの会発表) 	
学習	<ul style="list-style-type: none"> ・文字に興味を持つ ・年長さんを見ながら学習の準備、後片付けを覚えていく 	<ul style="list-style-type: none"> ・ひらがな、かたかな50音読める ・音節分解、音韻抽出ができる ・学習の準備、片付けができる ・数や量、図形への関心を育てる。 ・『同じ』をとらえ、理由を述べる ・転倒させることができる ・文字数のペーパーワーク
	<ul style="list-style-type: none"> ・学ぶ楽しさを知る ・線遊び ・フラッシュカード ・詩の暗唱 ・論語 ・文字数ランド ・マスぬり ・パズル 	
音楽	<ul style="list-style-type: none"> ・友達と一緒に声を合わせて歌う ・リズム遊び 	<ul style="list-style-type: none"> ・リズム、歌詞、音程に注意し歌う ・歌の雰囲気はひたり、歌う事を楽しむ ・友達と声をそろえて歌う
造形 描画	<ul style="list-style-type: none"> ・経験したことを描き思いを語る ・折り紙は角と角をきれいに重ねあわせる 	<ul style="list-style-type: none"> ・経験したことを絵を通して語る ・折り紙は、おり方の本を見ながら自分たちで考えて折っていく ・目と手、両手指の協応動作をじっくりとする。(三つ編み) ・経験したことを絵を通して語る ・冬合宿の描画
	<ul style="list-style-type: none"> ・キャンドル作り ・折り紙製作(鶴、リース作り) ・クリスマスの飾り 	